

(注) 本報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

## ベナン月報(2018年12月)

### 主な出来事

#### 【内政】

- 1日、コトヌにおいて、新選挙法に基づく大政党結成に向けた政党改革に伴い、タロン政権を支持する「進歩連合(Union Progressiste)」の結党式が行われた。
- 8日、パラクにおいて、タロン政権を支持する「共和ブロック(Bloc Républicain)」の結党式が開催され主要政治家59名が参加した。同ブロックは80の政党及び約100の政治団体の合併・統合で結成された。現閣僚7名、国会議員27名及び市長約30名らで組織される。

#### 【外政】

- 5日、タロン大統領は、公式訪問でベナンに滞在しているカリユライド(Mme Kersti Kaljulaid)エストニア大統領と会談し、デジタル・IT分野や文化面での関係強化、2国間貿易促進について意見交換がなされ、2020年～2021年の国連非常任理事国のエストニアへの支持を表明した。

#### 【経済】

- 5日、7日に実施される天皇誕生日レセプションに先立ち、小西駐ベナン日本国大使は2018年のベナンにおける開発協力及び今後の方針について記者会見した。
- 13日、第1回中国雲南州・ベナン間経済通商推進フォーラムが開催された。中国から11人の企業トップを含む20人が参加した。それに際しウィダ市長は、同市への文化・スポーツへの支援に関する署名を行った。
- スタンダード&プアーズ社は21日付のレポートで、農業生産性の向上、港湾管理、ナイジェリア経済の回復及び構造改革によって、2018年～2021年のベナンの実質経済成長率は6.5%となる見通しであると発表した。

※下記内容は、La Nation 紙、Le Matinal 紙、L'Événement Précis 紙、L'économiste 紙、La Nouvelle Tribune 紙および Le Matin Libre 紙の記事を元に記載したものです。

#### 【内政】

- ・ 1日、コトヌにおいて、新選挙法に基づく大政党結成に向けた政党改革に伴い、タロン政権を支持する「進歩連合(Union Progressiste)」の結党式が行われた。(3日、La Nation 紙)
- ・ 8日、パラクにおいて、タロン政権を支持する「共和ブロック(Bloc Républicain)」の結党式が開催され主要政治家59名が参加した。同ブロックは80の政党及び約100の政治団

体の合併・統合で結成された。現閣僚7名、国会議員27名及び市長約30名らで組織される。(10日, La Nation 紙)

- ・ 14日, マドリッドにおいて, ベナン当局より国際指名手配されていたコミ・クチェ元経済・財務大臣が逮捕された。マイクロ・ファイナンス国家基金総裁時の資金横領の疑いで訴追されていた。(17日, Le Matinal 紙)
- ・ 20日, 国民議会は, 2019年予算案を承認した。昨年より0.8%増の1兆8775億4300万CFAフランであった。(21日, La Nation 紙)
- ・ 27日, タロン大統領は, 国民議会において, 一般教書演説を行い, 経済再建及び生活水準向上に向けたこれまでの成果について述べた。(28日, La Nation 紙)

#### 【外政】

- ・ 5日, タロン大統領は, 公式訪問でベナンに滞在しているカリユライド(Mme Kersti Kaljulaid)エストニア大統領と会談し, デジタル・IT分野や文化面での関係強化, 2国間貿易促進について意見交換がなされ, 2020年~2021年の国連非常任理事国のエストニアへの支持を表明した。(7日, L'Événement Précis 紙)

#### 【治安】

- ・ 11月30日, アボメ市において, LèLè-adato 小学校校長と義理の兄弟1名が, 早朝に通勤のため学校へ向かっていたところ, セウン地区で強盗に襲われ殺害された。(4日, Le Matinal 紙)
- ・ 2日, チャウル市で両親と子供2名の計4名が死体で発見された。他の子供2名も重体で病院に搬送された。警察による事情聴取が行われているが, 細かな経緯は分かっていない。(5日, Le Matinal 紙)
- ・ 7日, ウンパティン保健大臣は, 記者会見を開きボルグ県で22歳女性がラッサ熱に感染していると発表した。患者は11月29日にナイジェリアから帰国後, 発熱, 嘔吐, 倦怠感, 下痢などのラッサ熱の症状が出ていた。(11日, La Nation 紙)
- ・ 12日, CFAO(自動車販売代理店)は, 共和国警察に対し, 可動式キャビン(当館注:日本式交番のようなもの)を3基供与した。コトヌ市に配置される。(13日, La Nation 紙)
- ・ 12日, コリーヌ県のウエセ(Ouèssè)地区において, 乗用車がトラックと衝突し, アリポリ県ゴグヌ市ソリ地区長, 少女及び妊婦を含む乗客10名が死亡した。(26日, Le Matin Libre 紙)
- ・ 26日, ウンパティン保健大臣は記者会見を開き, 新たに4名がラッサ熱に感染したと発表した。25日の段階で, 感染者の数はパラクで6名, コトヌで1名の計7名となった。(27日, La Nation 紙)

## 【経済】

- ・ 5日、7日に実施される天皇誕生日レセプションに先立ち、小西駐ベナン日本国大使は2018年のベナンにおける開発協力及び今後の方針について記者会見した。(6日、L' économiste 紙)
- ・ 7日、デンマークの WAA グループはパラクのトゥル(Tourou)国際空港を視察し、今後の同空港設備の使用可能性について調査を行った。国際便が開通するとすれば、近隣諸国や国立公園への便の運航も期待される。(10日、La Nation 紙)
- ・ 7日、パラクにおいて、第二回パラク国際見本市が開催された。おもちゃ、文化、スポーツ、農業加工品や工芸品などに関する出展者1,000名、500ブースが出展し、コンサートを含む文化イベントが10件行われる。市によるとトーゴやニジェールなど周辺国からの参加者も見込んでおり、期間中20億CFAフランの経済効果があるとした。27日まで開催される。(10日、La Nation 紙)
- ・ 13日、第1回中国雲南州・ベナン間経済通商推進フォーラムが開催された。中国から11人の企業トップを含む20人が参加した。それに際しウィダ市長は、同市への文化・スポーツへの支援に関する署名を行った。(14日、L' économiste 紙)
- ・ 13日、アフリカ開発銀行(BAD)総会は、ベナン北部のジュグ〜ペウンコ〜ケル〜バニコアラ、全長212Kmを結ぶ道路のアスファルト敷設工事に関し、ベナンに対して1,232億CFAフランの借款を承認した。787億CFAフランはBADが、358億CFAフランは中国が拠出し、ベナン政府は約50億CFAフランを負担する。2019年第2四半期に開始後、工期は30か月を予定している。(17日、L' économiste 紙)
- ・ アベノンシ外務・協力大臣は、スイス開発協力局と農業案件に関わる協定に署名をした。同案件は、2018年12月から2022年11月の期間で、56億CFAフランを綿花及びバキューナツを除く産業化されていない農業分野において活用することを予定している。(14日、La Nation 紙)
- ・ 国際連合貿易開発会議(UNCTAD)は、「B2C 電子商取引指数2018」を発表した。ベナンは、アフリカの調査対象国44のうち33位、世界で138位(151か国中)であった。同調査は4つの指標で評価されるが、ベナン人のインターネット使用率は12%、ITセキュリティの指標では、100万人あたりのセキュアサーバー数は18、15歳以上がモバイルマネーのサービス又は金融機関の口座を所有している率は38%、そして宅配普及率で11点(100点中)と全体的に低いスコアであった。(17日、L' économiste 紙)
- ・ 2018年第3四半期のベナンの国内総生産成長率は6.8%で、第2四半期の6.6%を上回った。好調の綿花生産が牽引した。UEMOA 域内の成長率は6.7%であった。(18日、L' économiste 紙)
- ・ 18日、ピアン経済社会評議会議長は、10月31日に起きたダントツパ市場の火事の被害者団と面会し、5億CFAフランの支援をすることを発表した。(19日、La Nation 紙)
- ・ スタンダード&プアーズ社は21日付のレポートで、農業生産性の向上、港湾管理、ナイ

ジェリア経済の回復及び構造改革によって、2018年～2021年のベナンの実質経済成長率は6.5%となる見通しであると発表した。(28日, L' économiste 紙)

#### 【文化・その他】

- ・ 11月30日～12月2日, コトヌでアフリカ合気道連盟による研修会が行われ, ガーナ, トーゴ, 中央アフリカ, 仏, コートジボワール及びカメルーンから50名の合気道家と指導員が参加した。(5日, La Nation 紙)
- ・ 1日, ホメキ観光・文化・スポーツ大臣は, 年間通じて国際大会で活躍した約100名の選手を激励するレセプションを実施した。女子陸上七種競技アフリカ大会, 金メダリストのアウアンワヌ(Mme Odile AHOUANWANOU)に1,000万CFAフラン, 女子空手のオセアンヌ・ガニエロやロマリック・キキ選手に500万CFAフランがそれぞれ授与された。(3日, L' Evénement Précis 紙)
- ・ 7日, 中国文化センターにおいて, 中国人女性の芸術家によるモザイク画のワークショップが開催された。(10日, La Nation 紙)
- ・ 15日, アトランティック県, リトラル県空手リーグは, 6歳から15歳の児童を対象に, クリスマス空手大会を開催した。(18日, La Nation 紙)
- ・ 7日, 駐ベナン日本大使館は, 同大使公邸において, 85歳を祝う天皇誕生日レセプションを開催した。アベノンシ外務・協力大臣はスピーチで, これまでの日本の様々な協力に感謝し, トヨタ前交差点の建設に対する期待を述べ, TICAD8のベナンでの開催を要請しつつ日本との友好関係を維持していきたい旨述べた。(10日, L' Evénement Précis 紙)